



けやき通りのすみれの花

すみれが丘

すみれが丘だより 平成 23 年初夏号

発行：すみれが丘町内会、取材・編集：広報部会／ホームページ・広報誌編集委員会

～初夏号の内容～

1. 新会長の荒牧です！
2. 葛城会長が退任されました
3. 平成 23 年度総会が開催されました
4. 専門部会がリニューアルしました
5. すみれ会会長にお話を聞きました
6. おくやみ
7. すみれ夏祭り起動！

1. 新会長の荒牧です！

この度すみれが丘町内会長を仰せつかりましたので、ご挨拶申し上げます。

21年間葛城会長に頼りきって参りましたが、葛城会長も85歳とご高齢であり、体調も芳しくなく、任期途中での辞任となりました。ここ数年間は葛城会長のご指示で「まちづくりを考える会」、「災害時支えあい」、「町内会見直し委員会」などが検討され、新しいまちづくりの方向性が見えてきました。会長職をお引き受けしました以上、全力ですみれが丘のために努力する所存ですので、宜しくご支援のほどお願い申し上げます。

これからの町内会は、若い世代の方々と女性にも積極的に参加していただき、町内会の皆さまが「やりたいこと」、「して欲しいこと」を当たり前「やれるよう」、「元気で楽しい」町内会にしていきたいと考えています。

乗り越えなくてはいけない課題は沢山ありますが、皆さまが関心を持ち、参加したくなる町内会を目指します。町内会への参加は「義務」とお考えでしょうが、本当は「権利」なのです。自分の得意なもの、興味あるものを持って、町内会に参加してください。人が集まってくれるなら、活動の場を広げていきます。専門部会の部員や編集委員への参加、そして新しい活動団体などとの協働も大歓迎です。

一方で「孤独死」の問題や、子どもたちの「安全」の確保、そして「楽しい学校」の達成も課題で

ですし、今回の東日本大震災の経験からすみれが丘の防災対策も早急に纏める必要があります。

町内会の皆さまが、日頃からなさっている「向う三軒両どなり」のお付き合いが、すべてのベースになります。そして今年から始まります「ブロック組長会」も皆様のご注文やご意見をお聴きする場となることが期待されています。

皆さまと同じ目線での町内会運営を目指しますので、宜しくご支援のほどお願い申し上げます。

すみれが丘町内会 会長 荒牧國弘



荒牧新会長

2. 葛城会長が退任されました

平成 23 年度総会では、21 年間の長きに渡り、すみれが丘町内会に多大な尽力をされた葛城会長が退任されました。荒牧新会長より感謝の言葉が述べられ、花束の贈呈が行われました。葛城前会長からは、お礼の言葉と退任にあたってのご挨拶をいただきました。



葛城前会長のご挨拶

3. 平成 23 年度総会が開催されました

平成 23 年度総会が 4 月 24 日（日）に開催されました。当日は好天に恵まれ、開始予定の午後 1 時にはほとんどの新組長さんが集まりました。

すみれが丘には現在 74 の組（1148 世帯）がありますが、これが 8 つのブロックに分けられています。総会ではまず各ブロックの会長さんから新組長さんたちに組長の役割の説明があり、その後担当分けの話し合いが行われました。担当とは広報、交通安全、体レク・子ども、環境衛生、女性・福祉、防災のいずれかの専門部会に所属することです。各部会にはそれぞれの役割、活動内容があります。広報のような定期的な活動を行う部会があれば、イベントに比重のある部会があり、新組長さんたちは、それぞれの都合と関心に応じて選択し、最後は抽選などで担当を決定していました。



担当の話し合い

次に昨年度の事業報告、決算報告、新年度の事業計画、予算等が審議され、役員の新選（新会長として荒牧氏が就任されました。また、副会長に中山氏が選出されました。）が行われて、総会は午後 3 時半に無事終了しました。



総会の様子

その後いくつかの伝達・連絡事項とご来賓の挨拶（男全北山田町内会会長、岩崎南山田町内会会

長、佐久間すみれが丘小学校長、間々田すみれが丘小学校 PTA 会長）がありました。

なお、平成 23 年度の町内会での行事等の予定は下の表のとおりです。会員の皆様にはぜひ奮ってご参加いただきたいと思います。

主要行事等の予定

月	行事等
4月	春の全国交通安全運動実施 狂犬病予防注射（第2公園） 平成23年度（第36回）町内会総会
5月	初期消火訓練 日赤募金（町内会費等から一括拠出） 第1回町内会費集金
7月	夏休みラジオ体操の会 23年度第1回組長会
8月	すみれ夏祭り（後援行事）
9月	第32回すみれが丘敬老会 秋の全国交通安全運動実施
10月	防災訓練（すみれが丘小学校） 第20回すみれが丘歩け歩け大会
11月	赤い羽根共同募金 消火器詰替・新規購入 第2回町内会費集金 年末助け合い募金 餅つき大会
12月	けやき通り清掃 すみれが丘小学校・ふれあいすみれクリーン活動への参加 年末パトロール どんど焼き用枝切り
1月	第27回すみれが丘どんど焼き
2月	23年度第2回組長会
3月	更生保護バザーとりまとめ 第17回更生保護バザー



4. 専門部会がリニューアルしました！

専門部会が以下の 7 部会で新たにスタートしました。今後の取り組み予定等をお知らせします。なお、各部会の活動には今年度の組長さんにご協力いただきますが、継続的にご協力いただける方（部員）を募集しています。各部会長さんに随時ご連絡ください。

1) 広報部会（古賀部会長）

広報部会は、役所の広報紙「議会だより」「県のたより」「都筑」などを町内に配布するほか、町内会関係の広報や連絡のための印刷物を配布又は回覧する役割を担っています。月に 2 回第 1・第 3 土曜日にすみれが丘会館で、各種印刷物

を各ブロック別に仕分けし、組長さんにお届けしています。これらは従来どおり実施します。

新たな活動として、すみれが丘町内会のホームページ (<http://www.sumiregaoka.com>) の更新管理、本広報誌「すみれが丘だより」の編集・発行を行い、町内会活動や町内のさまざまな情報の発信・交流を目指します。

2) 交通安全部会（木口部会長）

交通安全部会は、地域の交通安全、交通環境全般の改善を担当し、子どもやお年寄りも安心して暮らせる町づくりを目指しています。具体的には、交通安全週間に合わせた交通安全運動の展開を行うほか、今後は危険が潜む場所のチェックや適切な対応方法の検討、行政・警察への要望などをやっていきたいと考えています。

3) 体レク・子ども部会（川村部会長）

体レク・子ども部会は、スポーツ（体育）やレクレーションなどを通じて、町民の相互の親睦・交流や子ども達の健全な育成のお手伝いをすることを目指しています。昨年度までの体レク部会と子ども部会が統合されました。

具体的な活動としては、「歩け歩け大会」、「夏休みラジオ体操の会」、「餅つき大会」など楽しい行事を企画し、実施していく予定です。ぜひ多くの皆様の参加をお願いします。また、山田連合町内会主催の体育関係行事へ協力するほか、体育用具の貸し出し・保管・管理を担当しています。ぜひご利用ください。

4) 環境衛生部会（石井部会長）

環境衛生部会は、これまでも清潔で美しい町内環境を実現するため、ごみ置き場の確認、公園の清掃の調整、堆肥箱の管理、けやき通りの清掃等を会員・組長さんのご協力を得て進めてきました。

今後も環境事業推進委員、保健活動推進員、公園愛護会の方々とも連携し、町内の環境衛生問題の改善に取り組みます。

5) 女性・福祉部会（富岡部会長）

これまで女性部会は、女性ならではの視点、細やかな気配りなどを生かして、敬老会の運営や盆踊りを初めとする町会活動をさまざまな面で支えてきました。一方、安心・安全の町づくりにおいては、今後は福祉という視点も外すことはできません。そこで、女性・福祉部会と名称を変え、

従来のように、女性を対象とした、あるいは女性の視点からの活動を企画・運営するとともに、地域における福祉活動をどのように進めたらよいかを検討します。

6) 防犯部会（戸市部会長）

防犯部会（全組長が部会員）はこれまでも①防犯に対する啓発運動、②犯罪発生時における警察署への連絡と救護活動への協力、③防犯灯（街路灯）の維持管理などを行ってきました。これらの活動を引き続き行い、安心・安全な町づくりに貢献します。しかし、防犯の基本は向こう三軒両隣の意識、普段からのお互いの声掛け・挨拶などです。町民の皆様のご協力をお願いいたします。

7) 防災部会（加藤部会長）

今回の東日本大震災は、各地に甚大な被害をもたらしました。しかし、自然の猛威にただ怯えるのではなく、災害後の悲しみ・苦しみを少しでも減らすために、いかに防災・減災の意識をもち、備えておくことが大切かを改めて教えてくれました。防災部会では、これまでも災害時に備えて計画的な防災備品の購入や整備・維持管理、消火器や火災報知機等の機器の斡旋事業、初期消火訓練、防災訓練などに取り組んできました。今後も、地域における防災の効果的な計画を立案するなど、より一層の防火・防災に関する啓発運動、備えを進めて行きたいと思えます。

5. すみれ会会長にお話を聞きました

取材担当：広報部会 西浩司

長年すみれ会会長を務めておられる尾田栄会長に最近の活動についてお話をうかがいました。すみれ会は、すみれが丘町内会の老人クラブです。現在 56 名の方が参加し、グラウンドゴルフ、ゲートボール、ボウリングなどのスポーツ活動、生花やビーズ、将棋、美化、友愛などさまざまな活動を行っています。スポーツ活動が人気とのことで、会員が元気で健康なことがうかがえました。活動ごとに部会があり、担当が活動のけん引役を担っています。尾田会長の手帳にはこれらの活動予定がびっしり書き込まれていました。積極的に地域の活動に関わることが、ご自身にとっても元気の源になっているのだなと感じました。

お話を聞いた当日は「弥生会」のサロンの日でした。これは友愛活動部会が行うもので、会員がおしゃべり等のふれあいの時を過ごすというものです。インタビューの横で皆さん楽しそうに語り合っておられましたが、この活動の重要なポイントは、よき話し相手が得られ、閉じこもりを防ぐとともに、頻繁に連絡を取り合うことで安否が把握できるなど、地域の高齢者が今本当に必要とする部分を担っていることだと思いました。これから月1回(第4日曜)開催されるそうですので、ぜひ続けていただくとともに、その輪を広げていって欲しいものだと思いました。一方で、会員の多くが女性であり、男性の参加が少ないことなど課題もあるそうです。

記者は恥ずかししながら、これまですみれ会の活動・会員とほとんど接点がなく、この日お話を聞くまでは正直何も知りませんでした。全老連を頂点とする全国的な組織構造についても初めて知りました。今後は上記のようなすみれ会の魅力的な活動を広報部会としてももっとお伝えしていきたいものだと思いました。



尾田会長と弥生会参加の皆さん

なお、すみれ会として会員を積極的に勧誘したりしてはいないとのことでしたが、会に入りたい方は町内会の名簿(5月に各戸配布済み)を参照するなどして、お近くの会員等に連絡すればよいとのことでしたので、ここでご案内いたします。

6. おくやみ

平成22年度には次の方々について、ご逝去のお知らせをいただきました。こころよりご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

平成22年5月	故 渡辺 ミヤコ	(20-6)
平成22年5月	故 上村 トメ	(6-16)
平成22年5月	故 宝来 キミ子	(18-23)
平成22年6月	故 荒牧 道子	(15-29)
平成22年6月	故 細谷 進	(23-21)
平成22年7月	故 会田 皓一朗	(36-24)
平成22年7月	故 前田 まち	(17-25)
平成22年7月	故 山川 清	(18-19)
平成22年8月	故 鈴木 文夫	(25-22)
平成22年8月	故 矢田部 禎章	(3-16)
平成22年8月	故 稲垣 恵子	(36-23)
平成22年8月	故 石橋 豊	(18-39)
平成22年8月	故 田村 和彦	(40-36)
平成22年10月	故 鈴木 黎子	(5-8)
平成22年10月	故 二階堂 シゲ	(41-11)
平成22年10月	故 高瀬 峯夫	(23-35)
平成22年11月	故 大野 良雄	(38-32)
平成22年11月	故 小川 恭司	(30-8-105)
平成22年11月	故 男全 キミ	(23-11)
平成23年1月	故 高野恵美子	(42-2)
平成23年2月	故 釜 三男	(8-11)
平成23年2月	故 西山 利甫	(24-1-104)
平成23年2月	故 望月 圭五	(41-6)

7. すみれ夏祭り起動!

すみれ夏祭り実行委員会

昨年スタートした「すみれ夏祭り(すみれが丘町内会後援)」。東日本大震災もあり、実行委員会では一時自粛も検討しました。しかし、前回のテーマ『子供たちの思い出づくり』に『応援しよう東北!』を加え、売上金の一部寄付や東北地方の食材利用などの企画も盛り込んで、開催に向かって起動しました。開催日は8月20日(土)です。どうか町内会の皆様の暖かいご支援とご協力をお願いいたします。

<編集後記>

※ようやくすみれが丘だより 2011 年初夏号を出すことができました。昨年の12月のホームページ立ち上げ後、意外に時間がかかってしまいました。

※ホームページ (<http://www.sumiregaoka.com>) と広報誌は、これからも相互に連携しながら、すみれが丘町内会の皆さんに有用な情報をお伝えしていきたいと思います。

*記事・記者募集!!

※ホームページや広報誌の記事作成、取材記者、編集委員を募集中です。下記担当までご連絡ください。

担当: 広報部会副部長 西 浩司

電話: 594-1971、メール: info@sumiregaoka.com